

製品名: PTGER2 (10013) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe16644**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,ICC/IF 1:200-1:500,FC 1:100-1:500
分子量	40kDa

抗原情報

遺伝子名	PTGER2
別名	EP2; PGE2 receptor EP2 subtype; Prostaglandin E receptor 2 subtype EP2 53kDa; Prostaglandin E2 receptor EP2 subtype; Prostanoid EP2 receptor; Ptger2;
遺伝子 ID	5732.0
SwissProt ID	P43116
免疫原	ヒトプロスタグランジン E 受容体 EP2 の合成ペプチド

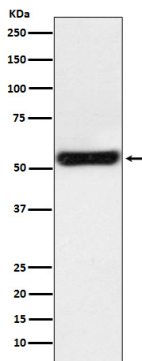
背景

プロスタグランジン E2 (PGE2) 受容体。この受容体の活性は、アデニル酸シクラーゼを刺激する G(s)タンパク質によって媒介されます。その結果、細胞内 cAMP 濃度が上昇し、平滑筋に対するこの受容体の弛緩作用が起こります。プロスタグランジン E2 (PGE2) 受容体。この受容体の活性は、アデニル酸シクラーゼを刺激する G(s)タンパク質によって媒介されます。その結果、細胞内 cAMP 濃度が上昇し、平滑筋に対するこの受容体の弛緩作用が起こります。

研究分野

神経活性リガンド-受容体相互作用;

画像データ



JAR 細胞溶解物中の PTGER2 発現のウエスタンブロット分析。